

## はじめに

卒業論文は大学生活の集大成です。全力で取り組みましょう。皆様の卒論執筆の手助けになれるよう私が卒業論文を書いた時の経験を話させていただきます。

## 卒業論文提出まで

### 夏休みまで

#### ①大体のテーマを決める

大まかなテーマが決まっていないと資料を集めることも出来ません。テーマが決まらない人は以下のことを試してみてください。

- ・過去に自分が書いたレポートを読み返す。
- ・受講してきた講義のノートやレジュメを読み返す。
- ・先生が講義中に話した気になる言葉を書き出す。

#### ②資料を収集する

どのテーマに設定したとしても、押さえておくべき本や論文があります。先生や先輩に相談しましょう。卒論の題目提出や卒業論文提出日が近づいてくると目当ての本が貸し出し中になっている場合がよくあります。今のうちに資料を収集してコピーを取っておくことをお勧めします。また集めるだけでなく集めた段階で読み始めましょう。

### 夏休み中にしておくべきこと

#### ①テーマを絞り込む

集めた資料をもとにテーマを絞り込んでいきましょう。夏休みが明けるとすぐに題目提出があります。最初に決めたテーマよりも、より具体的にテーマを設定しましょう。

#### ②集めた本や論文等を読み込む

ただ読むだけではなく自分が論文を書くことを意識して読むことが大事だと思います。読んでいて疑問に感じたことなどを書き留めておくといいと思います。

## 夏休み明けからお正月までにしておくべきこと

### ① 題目の提出

夏休みが明けるとすぐに題目を提出しなければいけません。一度提出すると題目は変更できません。先生とよく相談をして題目を提出しましょう。

### ② とにかく書き進める

夏休みが終わると、本格的に卒論を書き進めていかなければなりません。かならず行き詰まる時が来るかと思えます、その時は

- ・ 先生や先輩に相談する。
- ・ 自分が書いたものを読み返す。
- ・ もう1度、集めた資料を読み返す。

などが有効と思えます。

### ③ 提出可能な状態にする

お正月までに提出可能な状態にしておきましょう。また書式設定もお正月までに完了させておくことをお勧めします。書式設定は意外に時間がかかる作業です。また今年度から書式が変わりますので書式に関しては、先輩に聞くよりも卒論マニュアルを熟読することが大事だと思います。

### ④ 卒論提出

卒業論文の提出には2日間の提出期間が設けられます。ただ提出時に何か重大なミスが見つかる場合もありますので1日目の1番目に提出するぐらいの気持ちで卒業論文提出日を迎えましょう。

## 最後に

私はテーマや資料の収集までは、すんなりと進みました。ただ書き進めていくことがなかなか出来ませんでした。「まだまだ資料の読み込みが足りない」や「もっと論文や本を探してから書き進めよう」などと考えて卒論を書き進めることが出来ませんでした。資料集めや読み込み作業などは、ある程度のところで見切りをつけ書き進めるという作業に移らないと、いつまでたっても論文が形になっていきません。

とにかく今の時期から卒論に取り組むことが大事です。四年間の集大成である卒業論文を悔いのないように書き上げられるように出来るだけ早く取り組み始めましょう。